

まちづくりへの参加

自分たちの力で まちをきれいに



かがやく子どもたち 札幌市児童会館子どもサミット

第1号
平成21年11月発行



子どもも通信

この通信では、「子どもの権利」をすすめているさまざまな取組をお知らせします。

生徒会会長 清水 翔太さんのコメント

「とよひらお掃除隊」の取組に対し、今年も生徒会の呼びかけに応じて、たくさんの方が参加しました。公園や道路のごみ拾いは大変でしたが、終わった後に、みんなが笑顔で帰って行ったのがとても印象的

「生徒自身が主体的に取

り組む」と「自分たちの住んでいる地域を広く知り、多面的に活動する」ことで、少しでも地域に貢献できることを目標に、有意義な活動をこれからも続けてい



▲札幌市児童会館子どもサミット参加者

札幌市児童会館では、子ども運営委員会をつくって、みんなで意見を出したり相談しながら、会館でのルールづくりや行事の企画などを行っています。七月十一日(土)、市内一五八の児童会館の子どもたちが、札幌コンベンションセンターに集まり、日ごろの活動などについて発表しました。

この日は、子ども運営委員会の代表の子どもたち三五六人が、ビデオや写真などを使って活動を紹介します。自分たちの考えた遊びを紹介し、この日は、子ども運営委員会の代表の子どもたち三五六人が、ビデオや写真などを使って活動を紹介します。

最後の閉会式では、「今日の体験を生かし、みんなの小さな力を大きな力にかえて、もつともつと楽しい児童会館になるよう、これからもがんばります。」との決意がのべられ、閉会となりました。



▲「分科会のまとめ」の様子

また、分科会では、「あったらいいなこんな児童会館」「遊びをしよう」など、四つのテーマについて、六グループに分かれて話し合い、まとめの発表では、この日参加したすべての子どもたちが集まって報告を聞き、ほかの児童会館・ミニ児童会館で行われている遊びなどについて活発な意見交換がありました。

この日の子どもサミットをきっかけに、みんなで力をあわせて、よりよい児童会館にしていくことができたらいいですね。

この日は、子ども運営委員会の代表の子どもたち三五六人が、ビデオや写真などを使って活動を紹介します。自分たちの考えた遊びを紹介し、この日は、子ども運営委員会の代表の子どもたち三五六人が、ビデオや写真などを使って活動を紹介します。

また、分科会では、「あったらいいなこんな児童会館」「遊びをしよう」など、四つのテーマについて、六グループに分かれて話し合い、まとめの発表では、この日参加したすべての子どもたちが集まって報告を聞き、ほかの児童会館・ミニ児童会館で行われている遊びなどについて活発な意見交換がありました。



▲「あそびの展示」の様子



▲「体験参加とパネル展示」の様子

遊びにきてね！
子どもの輝きフェスティバル

11月20日の「さっぽろ子ども権利の日」にちなみ、いろいろな体験コーナーがある楽しいイベントを行います。ぜひ、遊びにきてください。

日時
11月15日(日)
午前10時～午後3時30分

場所
札幌エルプラザ
(北区北8条西3丁目)

主な内容

- 昔遊び体験
- 人形劇「なかよし」ほか
- 子どもたちが作った映画の上映
- 落語家 桂枝光さんのお話
- 活動報告ノボシビルスタ交流団ほか
- 子ども権利啓発作品展示
- アシストセンター相談コーナー

札幌市子ども未来局
子どもの権利推進課
電話 011(21)2942
ホームページ「子どもの権利ウェブ」
http://www.city.sapporo.jp/kodomo/kenri/

わたしたちの児童会館づくりに参加しよう！

児童会館・ミニ児童会館には、子どもたちが楽しく過ごすことができるように、子ども自身で、利用のためのルールをつくったり、遠足やクリスマス会といった行事の企画や運営をする子ども運営委員会があります。

各館で子ども運営委員会の委員を募集していますので、興味を持った人は、近くの児童会館・ミニ児童会館をたずねてください。

中・高校生は夜間も利用できます！

現在、80カ所の児童会館で、週2回、夜6時から9時(中学生は夜7時)まで、中・高校生を対象とする夜間利用「ふりーたいむ」を行っています。スポーツや読書、勉強の場として、日中はもちろん、夜間もぜひ利用してください(詳しくは、子ども未来局子ども企画課(21)2982へ)。